平成26年10月版



使用材料一覧

製品区分	品 名	入目・荷姿	適 用
	オーボンド	17kg/セット	通気緩衝シート用接着剤(水性系)
	DSプライマー・エコ	16kg/缶	コンクリート下地用ウレタン系プライマー(弱溶剤系)
	オープライマー	16kg/缶	コンクリート下地用エポキシ系プライマー(水性系)
プライマー	層間プライマーE	14kg/缶	ウレタン下地用ウレタン系プライマー (TXフリー*2)
ボンド	DFボンドW*1	20kg/セット	通気緩衝シート用接着剤(溶剤系)
	プライマーPW-F*1	12kg/セット	コンクリート・金属下地用エポキシ系プライマー (溶剤系)
	層間プライマーJ ^{※1}	16.3kg/セット	ウレタン下地用ウレタン系プライマー (溶剤系)
	W-1*1	20kg/セット	HGコート用エポキシ系プライマー (溶剤系)
	DSシート	1m×50m/巻	ポリエステル不織布製
	自着シート	1m×15m/巻	改質アスファルト製:自着層付
通気緩衝シート	PASシート#180	1m×15m/巻	改質アスファルト製: DFボンドW対応
	PASシート#180 (エコ)	1m×15m/巻	改質アスファルト製:オーボンド対応
	ランスロックシート	1m×15.8m/巻	改質アスファルト製:機械的固定工法用
	LSメッシュ	1.04m×100m/巻	ガラスメッシュ
+±34 /-	LSメッシュ・ソフト	1.02m×50m/巻	ポリエステル不織布製
補強布	メッシュKC-0808B	1.04m×100m/巻	ガラスメッシュ
	DS粘着メッシュ	1.04m×100m/巻	ガラスメッシュ: 粘着層付
4, 4,	DSカラー・ゼロ	27kg/セット	2成分形ウレタン防水材 (TXフリー*2)
ウレタン	DSカラー・ゼロ立上り用	18kg/セット	2成分形ウレタン防水材 (TXフリー*2)
	DSトップ・エコ	15kg/セット	アクリルウレタン系トップコート(弱溶剤系)
	DSトップ・ゼロ	15kg/セット	アクリルウレタン系トップコート (TXフリー*²)
	ASトップ・ゼロ	15kg/セット	アクリルシリコン系トップコート (TXフリー*²)
トップコート	フッ素スーパートップ・ゼロ	10kg/セット	フッ素系トップコート (TXフリー*²)
	エクセルトップ*1	14kg/セット	アクリルウレタン系トップコート(溶剤系)
	SQトップ*1	15kg/セット	アクリルウレタン系低汚染高耐候速乾型トップコート(溶剤系)
	HG⊐−ト*1	20kg/缶	無機質調アクリルシリコン系トップコート(水性系)
	ダイフレックス粗面仕上材	0.5kg/箱	粗面仕上材
	エストップ#20	1kg/袋	粗面仕上げ用ウレタンチップ
	エストップ#40	1kg/袋	粗面仕上げ用ウレタンチップ
	ジョイントテープTM	100mm×50m/巻	通気緩衝シートのジョイント処理用テープ:メッシュ付
	ダイワテープS#100	100mm×100m/巻	通気緩衝シート(自着シート以外)の端末補強用メッシュ
	DFメッシュテープ	100mm×50m/巻	通気緩衝シートのジョイント処理及び端末補強用メッシュ
	DDベントLA型	1個/箱	脱気筒 (床面設置用: アルミダイキャスト製)
副資材	ステンレスベントN	2個/箱	脱気筒 (床面設置用: ステンレス製)
	FJテープ	70mm·100mm×20m/巻	ランスロックキャントN端部用テープ
	Tルーフアンカー	300本/箱	ランスロックシート固定アンカー (40mm・70mm)
	ランスロックキャントN	2m/本	機械的固定工法用周囲補強金物
	アルミサスアンカー	100本/箱	補強金物固定用アンカー (26mm・40mm・70mm)
	TルーフプレートA型	2m/本	アルミ製フラットバー
	US環境キシャク剤	12kg/缶	環境対応型希釈剤
	EM環境希釈剤	15kg/缶	環境対応型希釈剤

- ※1 エチルベンゼンが含まれているため屋内で使用する場合は特定化学物質障害予防規則の対象となります。
- (HGコートには含まれていませんが、HGコート用プライマー [W-1] にエチルベンゼンが含まれています。) ※2 TXフリーとは、シックハウス症候群誘発物質として規制対象となっているトルエンやキシレンを配合していないことを言います。



株式会社 タイフレックス

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル25F 私書箱第6086号 TEL.03-5381-1555 FAX.03-5381-1566





登録証番号 JQA-EM3204 つくば工場 [ウレタン防水材の製造] つくば工場 「防水材の製造」 技術グループ 「防水材の設計・開発」 技術サービス・開発」 技術がも一ビス・開発」 「防水材の設計・開発」 浮島工場 シート製造課 「防水材の製造」

東京支店/TEL.03-5381-0231 FAX.03-5381-0232 大阪支店/TEL.06-6292-0511 FAX.06-6292-0522 名古屋支店/TEL.052-735-3991 FAX.052-735-3992 札幌営業所/TEL.011-804-8050 FAX.011-804-8061 仙台営業所/TEL.022-207-5010 FAX.022-207-5011 新潟営業所/TEL.025-365-3010 FAX.025-365-3011 さいたま営業所 / TEL.048-646-4870 FAX.048-646-4871 千葉営業所/TEL.047-436-1581 FAX.047-436-1584 多摩営業所/TEL.042-402-5200 FAX.042-402-5201 福岡営業所/TEL.092-432-9220 FAX.092-432-9221

特定化学物質無配合 2成分形ウレタン塗膜防水材

DSカラー・ゼロ

ウレタン塗膜防水材における環境対応の進化



http://www.dyflex.co.jp/



特定化学物質無配合のウレタン防水材



ダイフレックスの環境対応は、スイス シーカ社との提携で 2012年にさらにステップアップしました。

現在までのウレタン塗膜防水材における環境対応

私たちダイフレックスはウレタン塗膜防水の分野で、環境対応を牽引してきました。

2000年 環境対応型防水材料工法群 「バリューズ」 販売開始

工事中の周辺環境への配慮及びシックハウス対策

- ●ウレタン塗膜防水材をはじめ構成材料を、揮発性の高いトルエン・キシレンはじめ厚生労働省の室内汚染に係るガイドライン掲載の14物質を無配合としたシリーズを展開
- ●樹脂自体低臭気の水硬化ウレタンの開発
- ●バリューズシリーズ及びエコ・ウレックス主要製品をプラスチック容器にしてリユース (再利用) ではシステムを構築し産業廃棄物削減に寄与

2001年 水硬化ウレタン 「オータス・エコ」 エコマーク取得

同じく水硬化ウレタン 「エコ・ウレックス」 は2003年にエコマーク取得

2002年 日本ウレタン建材工業会 環境対応型ウレタン防水材システム認定(第1号)

●環境DDシステム オータス・エコ シリーズ ●環境DDシステム SPシリーズ

●エコ・ウレックス システムは2003年に認定

2006年 主要製品をホルムアルデヒド放散等級表示登録 F☆☆☆☆

2009年 環境対応型2成分形ウレタン塗膜防水 「DSカラー・エコ」 販売開始

そして

2012年 世界標準の環境対応を視野に、

特定化学物質無配合「DSカラー・ゼロ」販売開始

化学物質は現代社会において多くの役割を担っており、無くてはならない存在となっています。しかし、一方で人や環境に対して有害なものもあり、製造・使用に当たっては様々な管理が必要とされます。経済産業省のホームページでは、化学物質の管理の必要性について、以下のように記されています。

「化学物質には多くの優れた機能があるため、産業分野のみならず日常生活の様々な場面で利用されています。 このように化学物質は社会にとって有益なものですが、中には人や環境 (動物やオゾン層等) にとって有害なもの も存在します。

そのような化学物質については、より安全な物質への転換や人・環境が有害な化学物質にさらされる量(暴露量)を少なくすることで、人や環境が害を受ける可能性(リスク)を下げることが可能になります。

したがって、化学物質を安全に利用していくためには、個々の化学物質の有害性と暴露量に基づく科学的なリスク評価を行い、その評価結果に応じて適切に管理(製造・輸入の制限、使用・保管方法の適正化、環境中への排出抑制、有害性に関する情報の適切な伝達等)していくことが必要になります。」

このような考えから、化学物質に関する法規制等が 様々な場面で設けられています。

化学物質管理促進法 (PRTR制度、MSDS制度) 労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則 有機溶剤中毒予防規則 etc 化 審 法 化学物質の審査及び製造等の 規制に関する法律

消防法

これらを含め化学物質に関わる法律は25種類あります。

防水材についても、含有する物質によっては規制の対象となります。 ウレタン塗膜防水材の場合、一般的なウレタン塗膜防水材に配合されている

- ①TDI(トリレンジイソシアネート)
- ②MOCA又はMBOCA (3,3-ジクロロ-4,4-ジアミノフェニルメタン)

これらをその重量の1パーセントを超えて含有する製剤その他の物を含むものを工事に使用する場合、工事中の規制として労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則 により、防水工事業者には下の責務が発生します。

特定化学物質障害予防規則

主な内容(下記は、特定化学物質障害予防規則より抜粋、要約、補足したものです。)

立ち入り禁止措置	事業者は関係者以外が立ち入ることを禁止し、且つその旨を見易い場所に表示しなければならない。
保護具	事業者は、特定化学物質を製造し、又は取り扱う作業場には、当該物質のガス、蒸気又は粉じんを 吸入することによる労働者の健康障害を予防するため必要な呼吸用保護具を備えなければならない。
作業主任者の選任	事業者は特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習を修了した者のうちから、 特定化学物質作業主任者を選任しなければならない。(作業方法の決定、労働者を指揮す ることとあり、作業主任の現場常駐を求めらる場合があります)
掲示	取り扱う作業場には、特別管理物質の名称、人体に及ぼす作用、取扱い上の注意事項などを労働者が見やすい箇所に掲示しなければならない。(ウレタン塗膜防水材では上記②MOCAが該当)
作業の記録	事業者は、特別管理物質を製造し、又は取り扱う作業場において常時作業に従事する労働者について、一月を超えない期間ごとに次の事項を記録し、これを三十年間保存するものとする。(ウレタン塗膜防水材では上記②MOCAが該当)
健康診断	取り扱う作業に従事する労働者に雇い入れ時、配置換え時の健康診断実施、以後定期的に実施し、 健診結果はMOCAは30年間、TDIは5年間保存する。

2

新開発の DSカラー・ゼロ は、

労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則(特化則)の対象物質である

TDI (トリレンジイソシアネート) ………………… 一般的に主剤に配合 MOCA (3,3-ジクロロ-4,4-ジアミノフェニルメタン) … 一般的に硬化剤に配合

これら2物質を無配合の汎用タイプのウレタン塗膜防水材です。 このため、特化則の対象外となり、

防水工事店の現場安全管理業務の軽減はもちろん、工事中の作業者や周囲の人々の安全の向上がはかれます。

特定化学物質 無配合

トルエン キシレン 無配合 特定化学物質無配合 2成分形ウレタン塗膜防水材





厚生労働省 室内汚染に係る ガイドライン掲載 14物質無配合

> F☆☆☆☆ 取得

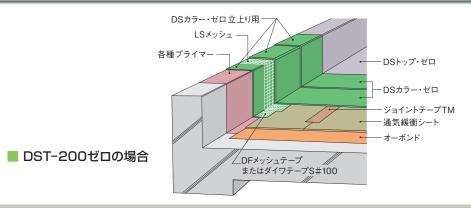
DSカラー・ゼロで使用するプライマー、トップコートについても特定化学物質は配合していません。

※プライマー、トップコートの選定によっては配合されています。使用材料一覧をご参照ください。

JIS A 6021:2011 建築用塗膜防水材 (屋根用塗膜防水材 ウレタンゴム系) による試験成績

	項目		高伸長形(旧1類)	DSカラー・ゼロ			
		-5			同呼及心(旧「規)	一般用(平場用)	立上り用
				試験時温度 23℃	2.3以上	3.8	4.4
		引張強さ	N/mm³	試験時温度 -20℃	2.3以上	11	11
				試験時温度 60℃	1.4以上	2.1	2.2
	引張性能	破断時の伸	1び率 %	試験時温度 23℃	450以上	650	620
	JUN ITHE	抗張積	N/mm	試験時温度 23℃	280以上	490	550
		破断時の		試験時温度 23℃	300以上	420	430
		つかみ間の		試験時温度 -20℃	250以上	540	450
		伸び率	%	試験時温度 60℃	200以上	250	240
	引裂性能		引裂強さ	N/mm	14以上	17	17
	加熱伸縮性状		伸縮率	%	-4.0以上1.0以下	-0.5	-0.3
			引張強さ比 %	加熱処理	80以上	105	109
	劣化処理後の] 引張強度	引張強さ比		促進暴露処理	60以上	102	101
				アルカリ処理	60以上	100	94
				酸処理	80以上	102	89
		破断時の つかみ間の 伸び率 %		加熱処理	400以上	780	680
				促進暴露処理	400以上	780	650
				アルカリ処理	400以上	800	630
				酸処理	400以上	800	610
	伸び時の劣化性状		加熱処理	いずれの試験片にもひび割れ	 いずれの試験片にもひび割れ	 いずれの試験片にもひび割れ	
				促進暴露処理	及び著しい変形を認めないこと	及び著しい変形を認めない	及び著しい変形を認めない
				オゾン処理	X	X0 40	X0 40
		抵抗性能		たれ長さ mm	いずれの試験体も3.0以下	_	0.0
	(一般	用は除く)		しわの発生	いずれの試験体もあってはならない	_	しわの発生を認めない
		固形分	9/	,	表示値±3.0	〈主 剤〉99	〈主 剤〉99
		回ルグル		0	大小胆工5.0	〈硬化剤〉95	〈硬化剤〉95
		硬化物質	密度 Mg/n	า้	表示值±0.1	1.3	1.3

通気緩衝工法 **DSTゼロ工法**



平場仕様

DST-200ゼロ

工程	使用材料		使用量(/m)	平均塗膜厚	
1	オーボンド (0.3kg) 各種プライマー		(0.2kg)		
	DSシート (1.0m)	自着シート (1.0r	n)		
2	ジョイントテープTM		% 1		
	DFメッシュテープ または ダ	イワテープS#100	% 1	2.0mm	
3	DSカラー・ゼロ		1.3kg		
4	DSカラー・ゼロ		1.3kg		
5	DSトップ・ゼロ		0.2kg		

※1 現場の状況によって異なります。

DST-300ゼロ

工程	使用材料		使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	オーボンド (0.3kg)	各種プライマー	(0.2kg)	
	DSシート (1.0m)	自着シート (1.0)	m)	
2	ジョイントテープTM		% 1	
	DFメッシュテープ または ダイワテープ S#100		% 1	3.0mm
3	DSカラー・ゼロ		2.0kg	
4	DSカラー・ゼロ		1.9kg	
5	DSトップ・ゼロ		0.2kg	

※1 現場の状況によって異なります。

DST-250ゼロ

工科	程	使用材料		使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1		オーボンド (0.3kg)	各種プライマー	(0.2kg)	
		DSシート (1.0m)	自着シート (1.0r	m)	
2	2	ジョイントテープTM		% 1	
		DFメッシュテープ または ダ	% 1	2.5mm	
3	3	DSカラー・ゼロ		1.7kg	
4	ļ.	DSカラー・ゼロ	1.7kg		
5	5	DSトップ・ゼロ		0.2kg	

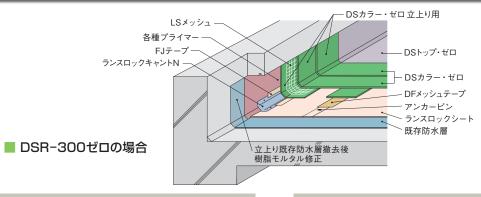
※1 現場の状況によって異なります。

立上り仕様

DSN	DSM-200LMゼロ メッシュ入り						
工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚				
1	各種プライマー	0.2kg					
2	DSカラー・ゼロ 立上り用	0.4kg					
2	LSメッシュ	1.1m	2.0mm				
3	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.1kg	2.011111				
4	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.1kg					
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg					

●DSカラー・ゼロ立上り用の硬化物密度(比重)は、1.3Mg/㎡です。

機械的固定工法 DSRゼロ工法



平場仕様

工程 使用材料 使用量(/㎡) 平均道 1 接着剤 ※1 0.3kg 2 ランスロックシート 1.05m DFメッシュテープ ※2 専用アンカー DSカラ・・ゼロ 立上り用 (シートジョイント・アンカー廻り増し塗り) 0.4kg 4 DSカラー・ゼロ 2.0kg							
2 ランスロックシート 1.05m DFメッシュテープ **2 専用アンカー 2.6個 DSカラー・ゼロ 立上り用 (シートジョイント・アンカー廻り増し塗り) 0.4kg	膜厚						
B DFメッシュテープ ※2 専用アンカー 2.6個 DSカラー・ゼロ 立上り用 (シートジョイント・アンカー廻り増し塗り) 0.4kg							
専用アンカー 2.6個 DSカラー・ゼロ 立上り用 (シートジョイント・アンカー廻り増し塗り) 0.4kg							
DSカラー・ゼロ 立上り用 (シートジョイント・アンカー廻り増し塗り) 0.4kg 3.0							
しるガノー・ゼロ 立上り用 (シートジョイント・アンカー廻り増し塗り) 0.4kg							
4 DSカラー・ゼロ 2.0kg	3.0mm						
5 DSカラー・ゼロ 1.9kg							
6 DSトップ・ゼロ 0.2kg							

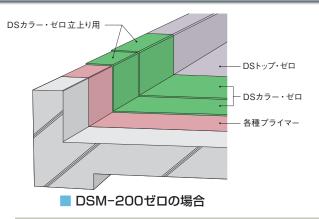
※1 公共建築工事標準仕様X-1に対応する場合のみ必要となります。 ※2 現場の状況によって異なります。 ●その他ウレタン使用量・工法構成につきましては、別途お問合わせください。

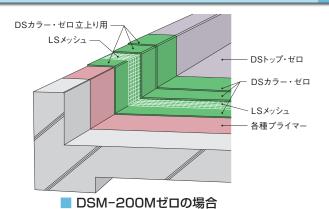
立上り仕様

DSN								
工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚					
1	各種プライマー	0.2kg						
2	DSカラー・ゼロ 立上り用	0.4kg						
2	LSメッシュ	1.1m	2.Omm					
3	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.1kg	2.0					
4	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.1kg						
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg						

●DSカラー・ゼロ立上り用の硬化物密度 (比重) は、1.3Mg/㎡です。

密着工法 **DSMゼロエ法**





平場仕様

DSM-200ゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	各種プライマー	0.2kg	
2	DSカラー・ゼロ	1.3kg	2.0mm
3	DSカラー・ゼロ	1.3kg	2.011111
4	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

DSOR-200ゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	層間プライマーE	0.15kg	
2	DSカラー・ゼロ	1.3kg	2.0mm
3	DSカラー・ゼロ	1.3kg	2.0
4	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

●既存がウレタン防水の改修仕様となります。

DSV-200ゼロ

I	工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
	1	各種プライマー	0.2kg	
ĺ	2	DSカラー・ゼロ ※1	2.6kg	2.0mm
ĺ	3	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

※1 DSカラー・ゼロ塗布については、工程数を増やすことができます。

DSM-200Mゼロ

BOW EGGINEE				
工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚	
1	各種プライマー	0.2kg		
2	DSカラー・ゼロ	0.4kg		
	LSメッシュ ※1	1.1m	2.Omm	
3	DSカラー・ゼロ	1.1 kg	2.011111	
4	DSカラー・ゼロ	1.1 kg		
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg		
W4 4 3 1/2 000000 # # # # # # # 1 1 4 4 4 4 4 4				

※1 メッシュKC-0808Bを使用することもできます。

DSOR-200Mゼロ メッシュ入り					
工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚		
1	層間プライマーE	0.15kg			
2	DSカラー・ゼロ	0.4kg			
2	LSメッシュ ※1	1.1m	2.0mm		
3	DSカラー・ゼロ	1.1 kg	2.011111		
4	DSカラー・ゼロ	1.1 kg			
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg			

※1 メッシュKC-0808Bを使用することもできます。 ●既存がウレタン防水の改修仕様となります。

込り	DSC
塗膜厚	工程
	1
	2
.Omm	3
	4
	5

メッシュ入り

DSM-200Lゼロ

ווטט	D3W-200L6H					
工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚			
1	各種プライマー	0.2kg				
2	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.3kg	2.0mm			
3	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.3kg	2.011111			
4	DSトップ・ゼロ	0.2kg				

●DSカラー・ゼロ立上り用の硬化物密度 (比重) は、1.3Mg/㎡です。

DSM-200LMゼロ				
工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚	
1	各種プライマー	0.2kg		
2	DSカラー・ゼロ 立上り用	0.4kg		
	LSメッシュ	1.1m	2.0mm	
3	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.1 kg	2.0	
4	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.1 kg		
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg		

●DSカラー・ゼロ立上り用の硬化物密度(比重)は、1.3Mg/㎡です。

DSM-300ゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	各種プライマー	0.2kg	3.Omm
2	DSカラー・ゼロ	2.0kg	
3	DSカラー・ゼロ	1.9kg	3.011111
4	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

DSOR-300ゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	層間プライマーE	0.15kg	
2	DSカラー・ゼロ	2.0kg	3.0mm
3	DSカラー・ゼロ	1.9kg	3.011111
4	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

●既存がウレタン防水の改修仕様となります。

DSVOR-150ゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	層間プライマーE	0.15kg	
2	DSカラー・ゼロ	2.0kg	1.5mm
3	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

●既存がウレタン防水のバルコニー限定の仕様となります。

DSM-300M#I

DSI	DSM-300M&U		
工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	各種プライマー	0.2kg	
2	DSカラー・ゼロ	0.4kg	
~	LSメッシュ ※1	1.1m	3.Omm
3	DSカラー・ゼロ	2.0kg	3.011111
4	DSカラー・ゼロ	1.5kg	
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

メッシュ入り

※1 メッシュKC-0808Bを使用することもできます。

UB-300M#7

DOC	7H-3001VI & LI			
工程	使用材料	使用量(/m)	平均塗膜厚	
1	層間プライマーE	0.15kg		
2	DSカラー・ゼロ	0.4kg		
2	LSメッシュ ※1	1.1m	3.0mm	
3	DSカラー・ゼロ	2.0kg	3.011111	
4	DSカラー・ゼロ	1.5kg		
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg		

※1 メッシュKC-0808Bを使用することもできます。 ●既存がウレタン防水の改修仕様となります。

立上り仕様

DSOR-200Lゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	層間プライマーE	0.15kg	2.Omm
2	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.3kg	
3	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.3kg	2.011111
4	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

●既存がウレタン防水の改修仕様となります。 ●DSカラー・ゼロ立上り用の硬化物密度(比重)は、1.3Mg/㎡です。

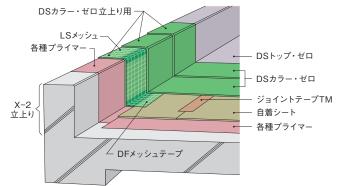
DSOR-200LMゼロ メッシュ				
工程	使用材料	使用量(/m)	平均塗膜厚	
1	層間プライマーE	0.15kg		
2	DSカラー・ゼロ 立上り用	0.4kg		
~	LSメッシュ	1.1m	2.0mm	
3	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.1kg	2.0	
4	DSカラー・ゼロ 立上り用	1.1kg		
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg		

●既存がウレタン防水の改修仕様となります。 ●DSカラー・ゼロ立上り用の硬化物密度(比重)は、1.3Mg/㎡です。

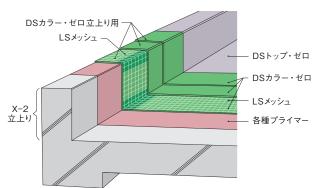
●その他のトップコートについては、使用材料一覧をご参照ください。

公共建築工事標準仕様(平成25年版)

通気緩衝工法 X-1



X-2 密着工法



X-1 DSX-1ゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	各種プライマー	0.2kg	
	自着シート	1.0m	
2	ジョイントテープTM	% 1	
	DFメッシュテープ	% 1	3.0mm
3	DSカラー・ゼロ	3.9kg	
4	DSカラー・ゼロ		
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

**1 現場の状況によって異なります。 **2 公共建築標準仕様書の適用では、1工程あたりの使用量を2.6kg (2mm分)を上限として変更 ●自着シートの接着面には、ゴムアスファルト系接着剤がプレコーティングされています。(0.25kg/m)

X-2 DSX-2ゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	各種プライマー	0.2kg	3.Omm
2	DSカラー・ゼロ	0.4kg	
2	LSメッシュ ※1	1.1m	
3	DSカラー・ゼロ	3.5kg	
4	DSカラー・ゼロ		
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

仕様については予告なく変更することがあります。

**1 メッシュKC-0808Bを使用することもできます。 **2 公共建築標準仕様書の適用では、1工程あたりの使用量を2.6kg (2mm分)を上限として変更 することができます。

X-1, X-2共通立上り DSX-2Lゼロ

工程	使用材料	使用量(/㎡)	平均塗膜厚
1	各種プライマー	0.2kg	2.0mm
2	DSカラー・ゼロ 立上り用	0.4kg	
	LSメッシュ	1.1m	
3	DSカラー・ゼロ 立上り用	*1 2.2kg	2.011111
4	DSカラー・ゼロ 立上り用		
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

※1 公共建築標準仕様書の適用では、1工程あたりの使用量を1.5kg(1.2mm分)を上限として変更することができます。

X-1 仕様 (平場) については、

プライマー+自着シートにオーボンド+DSシートも使用可能です。